

防水工事

金属、アスファルト、樹脂シートなど、
立地・施工条件に適した防水工法をご提案します。

ステンレスシーム溶接防水工法

特長

1. 抜群の耐侯・耐食性

防水面にすべてステンレス鋼を使用いたします。
(SUS304-2D・SUS316・NS-X1・FC-4)

2. 強度(耐亀裂性)が高いエキスパン構造

ステンレス鋼のもつ高い強度と面材溶接部の立ち上げ部が山形になっているエキスパン構造により、躯体の割れなどで起る動きや面材の伸縮などに充分対応できる防水工法です。

3. 完全密閉で漏水しません

溶接部は、すべてシーム溶接機で完全に継ぎ合わされます。ステンレスの一枚板になっておりますから、勾配のきわめて緩やかな屋根でも漏水しません。寒冷地域で冬期間凍結によって起る「すが漏り」の心配もありません。

4. 施工性がよい

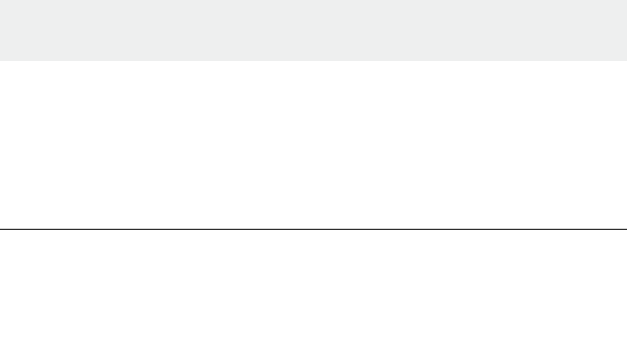
自動溶接工法なので、スピーディに仕上げられます。

5. R曲げ加工でいっそう完全な防水性が向上

水平面と垂直面で取り合い部にR曲げ加工仕舞溶接を施すことにより、いっそう防水性が向上し仕上がりがきれいです。

6. スピーディに屋根の葺き替え施工が可能

II型を応用すれば、改修工事ができます。また半永久的にメンテナンスフリーでお使いになれば、経済的です。



シンボリックなドーム屋根等の変形形状まで施工可能

P&Pステンレスシーム溶接防水工法(NS-X1)

特長

1. 溶接できるカラーステンレス

特殊塗料のコーティングにより塗膜自体に導電性をもたせ、今まで不可能とされていたカラーステンレスのシームと溶接を可能にしました。

2. 重厚で拡張のある色調

露出防水には、溶接可能なカラーステンレス、NS-X1が使用されます。深みのある色調は、屋根に落ち着いた雰囲気をかもします。

3. 広幅谷どいも簡単に作れます

カラーステンレスNS-X1は、切断、曲ロール成型加工など、加工性にすぐれていますから谷どい製作も簡単です。



P&Pステンレスシーム溶接防水工法(NAR-FC-4)

特長

1. 強さに経済性の良さをプラスした、高耐食性フェライト系ステンレス鋼板

NAR-FC-4は、屋根、外装用として新たに開発された高純度フェライト系ステンレス鋼板です。厳しい腐食環境下で使用されるステンレス鋼SUS 316よりもさらに優れた耐侯性、耐食性があるため、すでに多くの建物に採用され、ご好評いただいております。

2. 塩害地域に最適

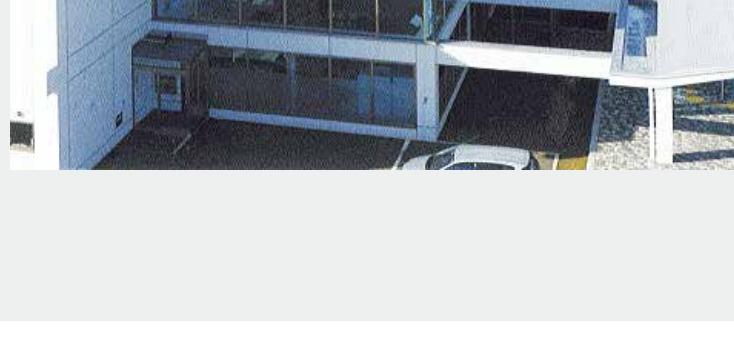
塩害に強い素材として海岸近くの屋根材や外装建材として最適です。

3. 高耐力力腐食割れ性

SUS 316などのオーステナイト系ステンレス鋼に比べて耐力腐食割れ性が優れています。

4. 熱の膨張、収縮に強い

熱膨張係数がSUS304やSUS316よりも小さいため、熱膨張、収縮が問題となる屋根材や外装材などの用途に適しています。



サンロイドDNシート防水システム(DN防水)

特長

1. 躯体の影響を受けない独自の絶縁工法(機械的に固定工法)

コーナー部に鋼板を固定し、それにシートを溶着する絶縁工法です。躯体にはシートを接着しないので亀裂、振動など影響を受けることはほとんどありません。また、防水層にふくれを生じることもありません。

2. 優れた耐侯性

サンロイドDN防水システムに使用するシートは、促進屋外曝露試験・エマキュアテスト(米国アリゾナ州)および、耐侯性促進試験・サンシャイン・ウェザーメーターテストですぐれた耐侯性を実証しています。

3. 防水層にかかる風圧力を充分考慮した安全設計

サンロイドDN防水システムでは固定金具を用いて防水シートを部分的に躯体に固定しますので、風圧力はその固定金具が受けることとなります。強風が予想される陸屋根においても充分な固定強度を保てるように設計しています。

4. 潤滑な下地への施工が可能

降雨、降雪にもただちに作業が実施でき、工期が短くて済みます。また、寒冷下での作業も、シートの特性と工法により支障はありません。

5. 接合部を一体化する溶着

溶着剤または熱風により一体化されます。短時間で溶着でき、気象条件にかかわらず常に安定した接合ができます。

6. 改修に好適

旧防水層などの撤去が不要で施工能率のアップとコストダウンがはかれます。

7. 安全な作業

サンロイドDN防水システムの作業による公害、火災の恐れがありません。



各種シート防水工法

1. 新築工事…さまざまな構造躯体に適応します

各種の構造躯体に適応できる専用の固定技術(固定釘を含む)を開発しています。RCはもちろん、PCはもちろん、PC板・ALC板・折板・デッキプレート等さまざまな構造下地に対応可能です。

RC

鉄骨

ALC

折板

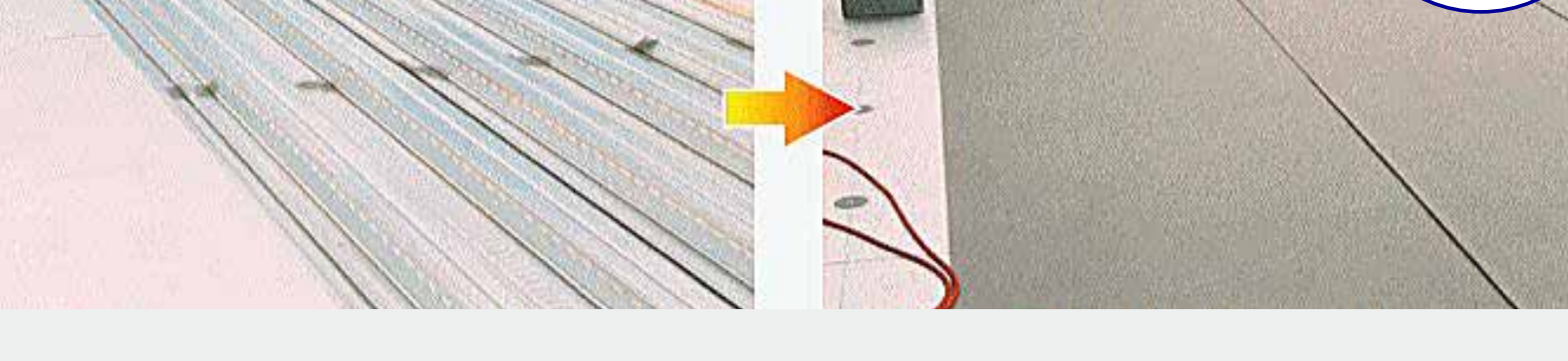
デッキ

2. 改修工事…湿潤な下地への施工も可能です(通湿性防水シートの為脱気筒不要)

ほとんど下地調整をする必要がありません。旧防水層の撤去が不要のため、撤去作業・残材処理・新規の下地作りや雨養生などの費用を大きく軽減することが可能です。また、DN鋼板の加工品を使用することでバラベットの天端まで巻き込む仕様も可能です。笠木は様々なカラーバリエーションで対応出来る、鋼板笠木バラベラを用意しております。水切り・出隅・見切り等トータルなデザイン構成で建物の美観を仕上げます。

3. 耐火屋根工法(屋根30分耐火防水システム)

シートSR1.5mm + 断熱材50mm以下 + 耐火デッキ



断熱効果・遮音効果も期待できます

4. DN-F鋼板防水工法(木材住宅不燃鋼板防水システム)

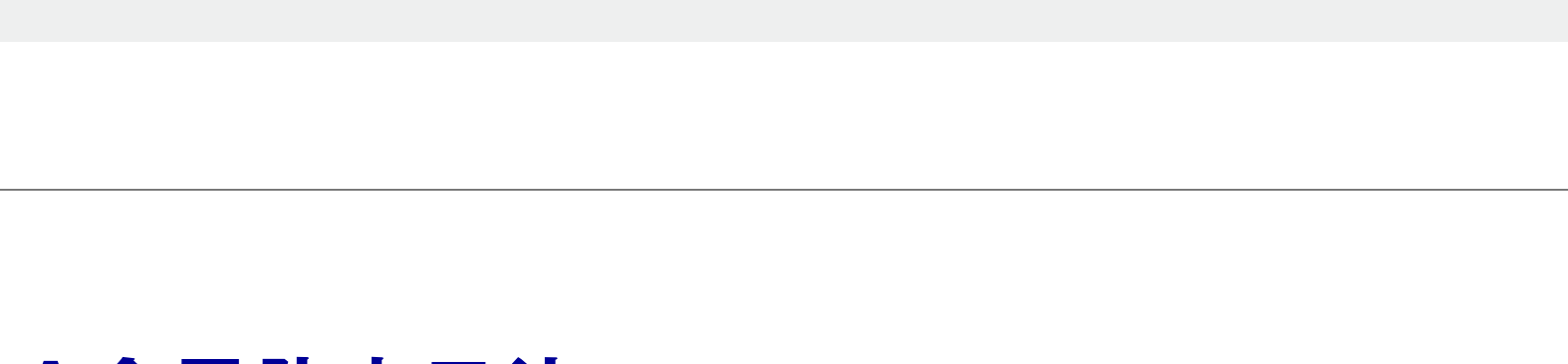
独自の鋼板防水でフラット・無落雪屋根はもちろん、ベランダにも真価を發揮

■抜群の耐久性

DN-F鋼板(ポリ塩化ビニル被覆金属板)は耐侯性に優れた材料で建築基準法の認定を受けております。

■接合部の完全一体化

DN鋼板は、DNジョイントと溶剤(又は熱風)による溶剤接合を行いますので完全に一体化されます。



P&A金属防水工法

特長

1. 特殊なサンタックシーラーが毛細管現象を防止

従来の金属ハゼ工法は、単なる圧着のため、ハゼ部での氷結や伸縮によりハゼ締め部分に隙間が生じ毛細管現象で雨水が浸入し、漏水の原因となっています。P&A工法は、ハゼ締めの巻込圧着部に特殊なサンタックシーラーが装着されていますから、一滴の水も浸入する余地がありません

2. 躯体に直接固定する強い工法

吊子を使わない独自の防水工法は、野地板から垂木及び母屋への直接固定が可能になりました。また負圧吸引に対する抵抗が一段と強化されました。

3. 吊子とメンブレンが一体となった理想的な防水工法

取付金具(吊子板)を所要所でファスナー止めるのが、従来の金属ハゼ工法。この方法は吊子の板厚さで取付部分に隙間が出来、ここから雨水など浸入することがあります。P&A工法は、吊子を使わない独自の工法。ハゼ締め部分全体を「通し吊子」と考えた設計で、吊子とメンブレンが一体となった理想的な防水屋根葺工法です。

4. 漏水防止のキーポイントはサンタックシーラー

P&A工法に使われているサンタックシーラーは、密着性と弾力性に優れ、シール効果も高い特殊な加工製品です。

5. 強度とデザイン性を重視したテクスチャー

メンブレンには独自の縦リブが施されています。テクスチャーが施されたメンブレンには、意匠性はもちろん、負圧吸引にも抵抗が増し、板鳴り防止にも効果があります。

6. 各種鋼板が使用できる美しい葺きあがり

面材としてカラー亜鉛アルミニウム合金鋼板はもちろん、耐侯・耐蝕性にすぐれたガルバリウム鋼板やフッ素樹脂鋼板・カラーステンレスなど幅広い鋼板を採用できます。しかも0.35mm~0.4mmと薄いため施工しやすく、葺きあがりの美しさも定評があります。

